

因幡のくにの夢づくり

「とのまる通信」

第24号
2005・8・1

とのまるくん
(殿ダムイメージキャラクター)

発行:国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県鳥取市国府町宮下1221 TEL) 0857-29-9570 FAX) 0857-29-9612 http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html

新鳥取市民の皆さん、初めまして！

とのまる通信は、殿ダム関連の情報や、殿ダム周辺地域の話題をお伝えする情報誌です。
楽しく、また役立つ情報満載！ぜひ読んでみてください。

夏休みは空で遊ぼう

殿ダムの周辺地域はおもしろい！

わじ
上地の京ヶ原！
(通称“空”)

わあ～「川の水、冷てえ～！」
わお～！「ヤモリみい～つけ！」
子供たちの歓声が響きわたる
鳥取市国府町上地(通称“空”)は、
子供たちの楽園！
夏休み本番の今月、
『ヤマメのつかみどり&大根の収穫』と
『棚田ボランティア』が行なわれます。
夏休みの思い出づくりに、
友だち誘って“空”へ行こう！

ゲコゲコッ！

カエル
持てた！

イモリだよ～ん！

イエ～イ

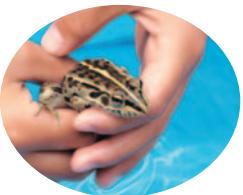
手に…
カエルがあ～！

見て見て！

ギヤ～

！！





カエリンピックってな～に？

鳥取市国府町上地集落で、第13回『わじっ子俱楽部』の『カエリンピック』が開催され、約80人の参加者の楽しい歓声が山にこだました。

『カエリンピック』とは、名前から想像できる通り、カエルのオリンピックのことで、競技は2種目！幅跳び、三段跳びで、跳んだ長さを競い合う大会だ！まずは、大会に出場させる“Myカエル”探しにレッツゴー！



なんと、こんな山の上に田畠が！

向かった先は、標高約600mの京ヶ原（通称“空”）。ここは、扇ノ山中腹に位置し、高地の急傾斜地に小さな田んぼが折り重なるように広がる県内でも希少な所。

今回鳥取市佐治町から初参加された田中謙治さん（85歳）は、この“空”的棚田をご覧になるや「なんとまあ！こんな山の上に、こんな開けた田畠があるとは！」と驚かれた様子。また、妻の良子さんは「どこから水を取つんさるだろうか？」と、農業者的一番の関心事である農業用水に着目。この京ヶ原用水路は120年前に造られたもので、扇ノ山の標高約800m地点の源流から山肌を這うように人力で掘削された水路で、長さは約4kmもある事を地元の人から聞き、またまた驚嘆されていた。

“空”は子供たちの楽園！

“空”的畠の一部（一反七畝）に、参加者全員で大根の種蒔きを行なった後、子供たちは思い思いに遊び始めた。田んぼに入り素手でイモリを捕まえたり、モリアオガエルの卵を見つけ恐る恐る触ってみたり…中には田んぼに入ったはいいが、長靴が田に埋まり足が抜けない子がいたり…。

田畠で遊ぶ子供たちを見かけなく

なった現在、ここ“空”は、子供たちが思いっきり田畠で遊べる樂園だ！



カエリンピックの様子

ルがいれば、微動だにしないカエルあり…。順番待ちのカエルが参加者の肩や頭に登ってくるわ、カエル用プールから逃げ出すわ…。

子供はもちろん、大人も童心に返り笑い転げる大会だった。



大量のイモリ！



料理も水も空気も うまいぞ！うまいぞ！

上地公民館に戻り、まずは腹ごしらえ！地元のおばさん方手作りの豆腐や山菜の天ぷら、山菜おこわ…地元のおじさんが川で釣ってきたヤマメや山で捕ったイノシシ肉の塩焼きなどなど、おいしい料理をお腹いっぱい食べ、みんなほくほく顔。

ソンナニサワランデケロッ

昼食後、競技開始！参加者は公民館前に敷いたビニールシートに集合！1人ずつMyカエルをスタート位置につけ…「ほら、跳べ！」「そら、動け！」と、かけ声をかけ、床をトントン叩く。これに驚き、ピヨ～～ンと跳ぶカエ

8月 上地で行なわれる催し

■第14回『わじっ子俱楽部』

ヤマメのつかみ捕りや大根の収穫、竹とんぼづくりなどを行ないます。

・日時：8月21日（日）AM 9:30～

・集合場所：上地公民館

・参加料：1,000円

【お問い合わせ先】

中河原郵便局 TEL:0857-58-0001

■棚田ボランティア

・日時：8月28日（日）AM 9:30～

・集合場所：上地公民館

【お問い合わせ先】

鳥取市国府町総合支所 産業建設課
TEL:0857-39-0561



京ヶ原（通称“空”）の畠で大根の種まきを行なっている様子。



殿ダム工事事務所長
金山義延

新所長ごあいさつ

7月1日付けで殿ダム工事事務所長に就任した金山義延です。以前鳥取河川国道事務所に2年在任していた事があるため、再びこの地へ来ることができ、ふる里に帰ってきたような気がしております。

さて今年6月、あわや取水制限になるのではと、心配するほどの渇水が起きました

た。渇水になると、生活用水はもちろん、工業用水の供給が不安定となるため、企業や民間団体などからも、殿ダムの早期完成が強く望まれており、私共としても、鳥取県東部の発展と産業育成に貢献できますよう、今後とも努力してまいります。

今年の梅雨の雨量は平年並みでしたが…

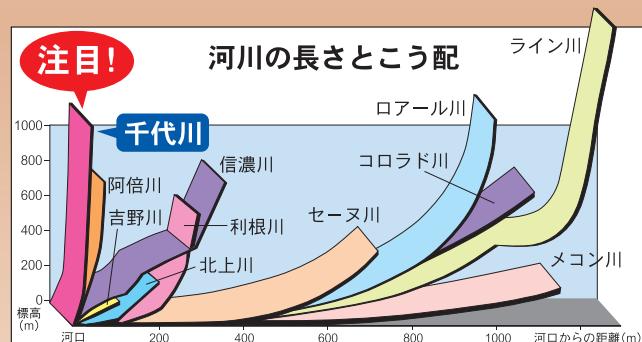
渇水の直後、大雨となり変化が激しい気候でした！

渇水

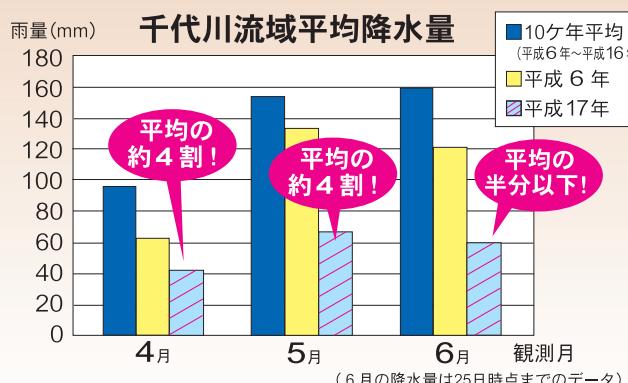
渇水とは…

雨が長期にわたって降らず、川の水の量が減ること、または、干上がることを言います。

右図のように、千代川は外国の川や日本の大きな川と比べてこう配(傾斜)がきつく、流域に降った雨は、すぐに海に流れます。そのため、渇水や洪水が起きやすいのです。



今年の5月から6月にかけては平成6年並みの大渇水でした！



上記のグラフは、千代川流域に降った雨の量を、過去10年平均と大渇水が起きた平成6年、そして今年に分け、比較したグラフです。大渇水だった平成6年と比べても、**今年降った雨の量がいかに少ないか**がわかりますね！



渇水の影響

渇水が起ると、私たちが生活するために必要な水や農業用水、工業用水など、様々な所で使われている水の量を制限しなければならなくなります。今年度の状況でいえば、島根県や**鳥取県の各地域において渇水となり**、6月末から7月にかけての雨がなければ、取水制限となっていた可能性がありました。



鳥取市河原町河原橋から千代川下流を見た風景。
平成17年6月17日撮影。

今年6月

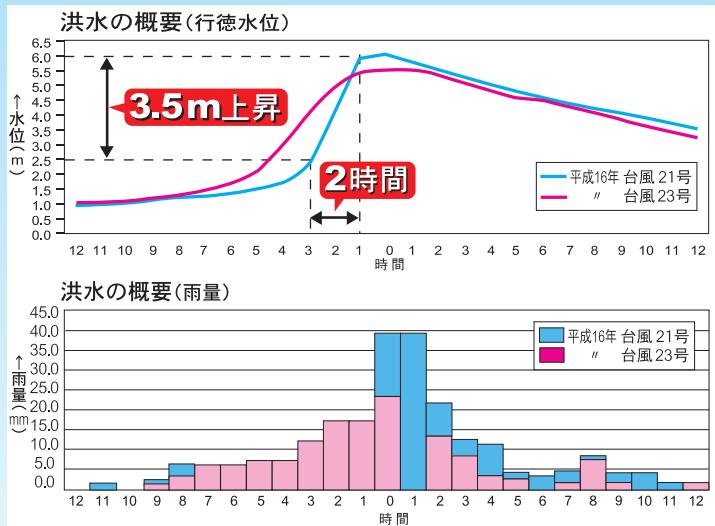


洪水

洪水とは…

大雨により、川の水位・流量が急激に増えることを言います。

(※流量…川を流れる水の量)



千代川における平成16年度の洪水の特徴

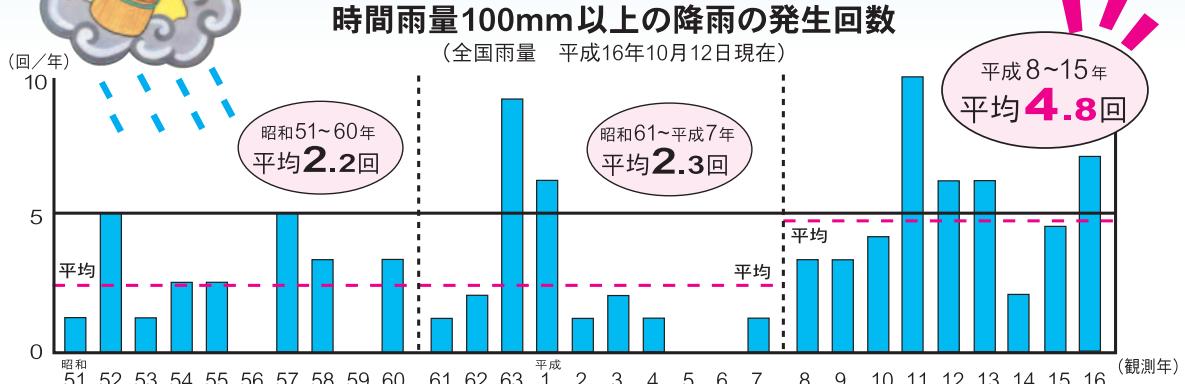
平成16年度における千代川の洪水について特徴をみると、左グラフのように千代川下流の行徳水位観測所では、わずか2時間という短時間で3.5mも水位が急上昇しており、昨年度の洪水がいかに危険であったかを物語っています。



2時間で3.5mも
川の水が上昇したのか!



一時的に激しく降る雨が増加しています！



上グラフを見ても分かるとおり、平成7年以前は時間雨量100mm以上の降雨回数は、年平均2.2回程度でしたが、近年では、年平均4.8回と約2倍にもなっています。

このことは、近年洪水や土砂災害による被害を受ける可能性が高くなっているということを表しています。



一時に激しく降る雨は、
山の斜面の土砂を一氣に押し流し、土砂災害を招く危険性があるんだ！



ダムができると!!

渴水の時はダムにためておいた水を徐々に川に流し、川の水を確保します。そうする事により、私達の生活用水や工業用水が安定して使える他、川に住む生き物たちの生息環境を守ることができます。

洪水の時は洪水の一部をいったんダムにためて、少しずつ川に流します。そうする事により、ダム下流の川の水位を下げることができ、洪水の被害を少なくすることができます。

殿ダムはあなたのそばでつくっています！



殿ダムは、鳥取市国府町の殿付近に建設しています。

JR 鳥取駅から **殿ダム** 建設予定地まで車で約30分(約14km)

市内から意外と近い殿ダム建設予定地。一度立ち寄ってみてください。



地図上の色分けの説明

- 洪水防御区域 ……ダムを整備することによって、河川の氾濫を防護すべき区域として指定した地域。
- 利水供給区域 ……上水道など用水の供給区域。
- 集水区域 ……雨や雪がその河川に流れ込む範囲。



殿ダム

今回の特集でご紹介した『カエリンピック』開催地上地集落。



殿ダムは、自然にある土や岩石を積み上げて造る
『ロックフィルダム』という形式です。

平成23年度末の完成を目指して現在建設中です。



夏休みに
袋川の絵を描いてみよう！

第8回 袋川絵画コンクール

袋川の風景や思い出など、あなたの感性で
袋川の絵を描いてみませんか！ 画材は自由！
たくさんのご応募お待ちしています！

応募要項

- ・募集対象：鳥取市に在住の小学生
- ・締め切り：9月16日(金)まで
- ・主 催：殿ダム工事事務所
- ・共 催：(社)中国建設弘済会

応募先 & お問い合わせ先

殿ダム工事事務所



8 21

日 隆まれ！
流域の河童たち！



千代川フェスティバル2005

毎年恒例、真夏のイベント『千代川フェスティバル'05』が今年は河原町で行なわれます。魚のつかみどり、降雨体験、カヌー体験の他、千代川の楽市楽座など楽しいイベント盛りだくさん！ 動く紙芝居も上演しますよ！

- 日時：8月21日(日) 10:00～15:00
- 場所：鳥取市河原町河原千代川河川敷
- 主催：千代川流域圏会議

【お問い合わせ先】 千代川フェスティバル実行委員会
事務局 鳥取県河川課 TEL: 0857-26-7374

国府中学2年生2名が 殿ダム工事事務所の仕事を 体験しました！

透明に見えるけど、
川の水の中には、
いろんな物質が含
まれているんだよ！



川の水に含まれている物質の濃度を調べました。



計測器を使って川の流れの速度を測りました。

7月4日～8日の5日間、職場体験学習のため、国府中学校2年生の中山真希さんと谷口里穂さんが殿ダム工事事務所の仕事を体験しました。

体験した内容は、パソコンを使って事務所の物品の数量をとりまとめたり、文書等資料の整理をしたり、殿ダム事業に係る電柱移転の図面作成や現地調査、さらには現場に出て現場監督の体験や、水質調査及び流量観測(河川の流れる速さと河川の断面図を測り、一定の時間にどれくらいの水の量が流れているかを測る調査)を行ないました。

5日間の職場体験を終え、感想を伺うと…。

「殿ダム工事事務所は“工事をする仕事”としか想像していなかったのですが、ダムを造る前に、いろんな事前調査をしなければいけない事を知りました。」と中山真希さん。



中山真希さん

「地図を書いたり、パソコンを使う仕事は楽しかったけど、現場に行ったら、暑くて大変な仕事だなあと思いました。また、事務所の人は“無口で、すうそな人”という印象がありましたら、実際は楽しくて明るい人が多かったです。」と谷口里穂さん。



谷口里穂さん

殿ダム工事事務所では現在、現場の工事を進めている他、川の水質調査や周辺環境調査など、いろんな調査も行なっています。みなさんからの疑問・質問にもお答えしますので、お気軽にご連絡ください！



新鳥取市の皆さん、初めまして！とのまる通信は、現在建設中の殿ダム関連の情報や殿ダム周辺地域の話題などをお伝えしています。2ヶ月に1度発行しますので、皆さん、読んでくださいね！

殿ダム建設に伴う
移転者ご家族の今を紹介するコーナー

今回の元気がいな！

すがお 米山壽賀男さんご家族



新居前にて米山壽賀男さんと艶子さん。

殿ダム建設に伴い、平成12年の春、拾石集落から國府町三郷に移転された米山壽賀男さんご家族。

「昔を振り返ると…楽しかった事ばかり思い出されます。今でも時々拾石集落があった場所へ上がるんですけど、農作業をしていた時の事や、そこにあった石の形までも、昨日の事のように思い出します。」と、壽賀男さん。

「時々、息子に連れて、拾石に上がると、知った人に会うですが。人に会えば懐かしゅうて涙が出るし、別れる時は悲しゅうて涙が出るし、ここ(三郷)にいても、上(上流)の人達の事を思うります。集落を出て今年で5年。もう一度、拾石集落のもん(人)と集まって、手をつかみあって、話がしたい。」と、声を詰まらせて席を立たれた艶子さん。

「自分達は出たくて集落を出たわけではないんです。今でも寂しい気持ちを持ちながら生活しています。今思う事は、奥(上流)に残された方々の事。殿ダムの受益者はもとより、奥の方が幸せになるような殿ダムになって欲しいと、心から祈っています。」と壽賀男さん。

席に戻って来られた艶子さん。「ここに私の全ての気持ちが含まれています。」と渡された便せんには下記のような文面が書かれていました。

菩提様

耳も一緒に年を取ったのか
かねの音が耳に聞こえなくて 寂しいです
ダムの完成をお祈りします。

ダム建設は、移転者のご協力のもと、進められています。

お問い合わせ & お便りのあて先

国土交通省
中国地方整備局
とのまる通信編集部

〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1221

TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

